

教育研究業績Ⅱ：教育活動

教育業績に関する事項

No.	事 項	年 月 日	概 要
1. 教育方法の実践例			
1	県立学校初任者研修会 (名古屋) 「救急法、心肺蘇生法について」	平成6年 8月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー(bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
2	公立高校養護教諭研修会 (名古屋) 「応急処置法について」	平成6年 8月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー(bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
3	公立中学校教諭応急処置法研修会 (春日井・岡崎) 「包帯法、止血法、運搬法、心肺蘇生法について」	平成6年 11月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー(bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
4	県立学校初任者研修会 (名古屋) 「救急法、心肺蘇生法について」	平成7年 8月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー(bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
5	養護教諭研修会 (東郷町) 「救急法の理論」	平成7年 8月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー(bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
6	公立中学校教諭応急処置法研修会 (春日井・岡崎) 「包帯法、止血法、運搬法、心肺蘇生法について」	平成7年 11月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー(bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清

7	公立高校養護教諭研修会 (名古屋) 「応急処置法について」	平成8年 8月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
8	県立学校初任者研修会 (名古屋) 「救急法の理論」	平成8年 8月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
9	県立学校初任者研修会 (名古屋) 「救急法、心肺蘇生法について」	平成8年 8月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
10	公立中学校教諭応急処置法研修会 (稲沢・豊橋) 「包帯法、止血法、運搬法、心肺蘇生法について」	平成8年 11月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
11	養護教諭研修会 (東郷町) 「救急法の理論」	平成9年 8月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
12	県立学校初任者研修会 (名古屋) 「救急法、心肺蘇生法について」	平成9年 8月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
13	公立中学校教諭応急処置法研修会 (弥富・豊橋) 「包帯法、止血法、運搬法、心肺蘇生法について」	平成9年 11月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
14	県立学校初任者研修会 (名古屋) 「救急法、心肺蘇生法について」	平成10年 8月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
15	養護教諭研修会 (東郷町) 「救急法の理論」	平成10年 9月	(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清

16	公立中学校教諭応急処置法研修会 (名古屋) 「包帯法、止血法、運搬法、心肺蘇生法について」	平成10年 11月		(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
17	新規採用養護教諭研修会 (東郷町) 「救急法の理論について」	平成13年 9月		(概要) 応急処置法について *応急処置法の実際*救急患者の体位のとらせ方と移動(搬送)の仕方(図)*止血法*心肺蘇生法の普及の現状と最近の動向*バイスタンダー (bystander:そばにいた人)の重要性*心肺蘇生例*心肺蘇生法に必要な解剖と生理*呼吸停止と心停止*呼吸の異常、舌根沈下、異物による気道閉塞*心停止とショック*心肺蘇生法の実際*心肺脳蘇生法(CPCR:cardio-pulmonary-cerebral-resuscitation)の考え方*蘇生のABC(気道確保Airway, 人工呼吸Breathing, 心臓マッサージCirculation)*一次救命処置*二次救命処置を講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
18	救急医療における諸問題とその対策	平成21年 1月	名古屋医専講義 名古屋	(概要) 名古屋医専において、救急医療における諸問題とその対策について以下の内容で講義した。①タイトル:救急医療の現状と課題、②救急医療に関する歴史的な事件とその後の動き、③救急医療の諸問題、④救急医療における医療崩壊、⑤大規模災害時の救急医療 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
19	地域保健医療計画の実際	平成21年 6月	認定看護管理者制度サードレベル教育課程講義 名古屋	(概要) 本講義では、“当院における地域保健医療計画の実際”との内容で、以下に記載するような具体的な事例を取り上げて講義をした。①がん診療拠点病院と地域連携クリティカルパス、②脳卒中医療連携体制と地域連携クリティカルパス、③救命救急センターと第一次～第三次救急医療体制、④災害拠点病院と災害医療対策、⑤総合周産期医療センターと周産期医療、⑥小児救急医療体制、⑦地域医療支援病院、⑧赤十字の医師派遣拠点病院とへき地医療対策、⑨保健医療従事者の確保対策、⑩新型インフルエンザ等健康危機管理対策 等々 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
20	救急医療の諸問題と赤十字の国際救援	平成22年 1月	名古屋医専講義 名古屋	(概要) 名古屋医専において、救急医療の諸問題と赤十字の国際救援について講義した。①タイトル:救急医療の現状と課題、②救急医療に関する歴史的な事件とその後の動き、③救急医療の諸問題、④救急医療における医療崩壊、⑤大規模災害時の救急医療、以上。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
21	赤十字の国際救援	平成22年 2月	愛知県立総合看護専門学校特別講義 名古屋	(概要) 『赤十字の国際救援活動について』のタイトルで以下の項目について講演した。自分自身で経験したスーダン紛争被災者救援活動、イラン南東部地震被災者救援活動、スマトラ島沖地震津波被災者救援活動に加え、国際医療救援拠点病院として当院のスタッフが関わった国際救援活動、さらには、当院の国際救援活動の取り組みについて講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
22	国際救援のお話し/救急医療のお話し	平成22年 6月	名工大大学院医学工学特論 名古屋	(概要) 名工大大学院医学工学特論にて、「救急医療の現状と課題」について講義を行った。①救急医療に関する歴史的な事件とその後の動き、②救急医療の諸問題、③救急医療における医療崩壊、④大規模災害時の救急医療 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
23	地域保健医療計画の実際	平成22年 6月	認定看護管理者制度サードレベル教育課程講義 名古屋	(概要) 本講義では、“当院における地域保健医療計画の実際”との内容で、以下に記載するような具体的な事例を取り上げて講義をした。①がん診療拠点病院と地域連携クリティカルパス、②脳卒中医療連携体制と地域連携クリティカルパス、③救命救急センターと第一次～第三次救急医療体制、④災害拠点病院と災害医療対策、⑤総合周産期医療センターと周産期医療、⑥小児救急医療体制、⑦地域医療支援病院、⑧赤十字の医師派遣拠点病院とへき地医療対策、⑨保健医療従事者の確保対策、⑩新型インフルエンザ等健康危機管理対策 等々 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
24	救急医療のお話し	平成23年 1月	名古屋医専講義 名古屋	(概要) 名古屋医専にて、「救急医療の現状と課題」について講義を行った。①救急医療に関する歴史的な事件とその後の動き、②救急医療の諸問題、③救急医療における医療崩壊、④大規模災害時の救急医療 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清

25	国際救援のお話し	平成23年 2月	愛知県立総合看護 専門学校特別講義 名古屋	(概要) 『赤十字の国際救援活動について』のタイトルで以下の項目について講演した。自分自身で経験したスーダン紛争被災者救援活動、イラン南東部地震被災者救援活動、スマトラ島沖地震津波被災者救援活動に加え、国際医療救援拠点病院として当院のスタッフが関わった国際救援活動、さらには、当院の国際救援活動の取り組みについて講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
26	地域保健医療福祉計画の実際	平成23年 6月	認定看護管理者制度 サードレベル教育 課程講義 名古屋	(概要) 本講義では、“当院における地域保健医療計画の実際”との内容で、以下に記載するような具体的な事例を取り上げて講義をした。①がん診療拠点病院と地域連携クリティカルパス、②脳卒中医療連携体制と地域連携クリティカルパス、③救命救急センターと第一次～第三次救急医療体制、④災害拠点病院と災害医療対策、⑤総合周産期医療センターと周産期医療、⑥小児救急医療体制、⑦地域医療支援病院、⑧赤十字の医師派遣拠点病院とへき地医療対策、⑨保健医療従事者の確保対策、⑩新型インフルエンザ等健康危機管理対策 等々 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
27	救急医療のお話し	平成24年 1月	名古屋医専講義 名古屋	(概要) ①最近の国内外の自然災害13枚、②災害は忘れる前にやってくる、③東海地震について、④津波災害の話、⑤災害の迷信と現実、⑥災害時の諸問題、⑦災害医療と救急医療について、⑧芦屋市立病院ロビーでの話、⑨県立西宮病院でのCPA症例、⑩大規模災害発生時に地域の基幹病院として果たす役割、⑪まとめ、について講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
28	人生のやりがいー医療救援ー	平成24年 1月	春日丘中学校教育 講演 春日井	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがいー災害救護と国際救援ー、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
29	人生のやりがいー医療救援ー	平成24年 2月	愛知県立総合看護 専門学校特別講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがいー災害救護と国際救援ー、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
30	地域保健医療計画の実際	平成24年 6月	認定看護管理者制度 サードレベル教育 課程講義 名古屋	(概要) 本講義では、“当院における地域保健医療計画の実際”との内容で、以下に記載するような具体的な事例を取り上げて講義をした。①がん診療拠点病院と地域連携クリティカルパス、②脳卒中医療連携体制と地域連携クリティカルパス、③救命救急センターと第一次～第三次救急医療体制、④災害拠点病院と災害医療対策、⑤総合周産期医療センターと周産期医療、⑥小児救急医療体制、⑦地域医療支援病院、⑧赤十字の医師派遣拠点病院とへき地医療対策、⑨保健医療従事者の確保対策、⑩新型インフルエンザ等健康危機管理対策 等々 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
31	災害医療	平成24年 11月	愛知県立総合看護 専門学校中堅看護 職員研修会 名古屋	(概要) 愛知県立総合看護専門学校中堅看護職員研修会で以下のテーマについて講演した。 ①災害医療と救急医療、②災害時における医療体制の充実強化(厚労省からの提言)、③東日本大震災、および過去の大災害から学んだ教訓、④東日本大震災での病院の被災状況とその対応例、⑤来るべき東海地震に備えて医療従事者に求められること (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
32	人生のやりがい	平成25年 1月	名古屋医専講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがいー災害救護と国際救援ー、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清

33	人生のやりがい	平成25年 2月	愛知県立総合看護 専門学校特別講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
34	人生のやりがいと赤十字に身を置く誇り	平成25年 11月	日本赤十字豊田看護 大学講義 豊田	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
35	人生のやりがい	平成26年 1月	名古屋医専講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
36	災害救護「災害医療」	平成26年 1月	愛知県立総合看護 専門学校中堅看護 職員研修会 名古屋	(概要) 愛知県立総合看護専門学校中堅看護職員研修会で以下のテーマについて講演した。 ①災害医療と救急医療、②災害時における医療体制の充実強化(厚労省からの提言)、③東日本大震災、および過去の大災害から学んだ教訓、④東日本大震災での病院の被災状況とその対応例、⑤来るべき東海地震に備えて医療従事者に求められること (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
37	人生のやりがい	平成26年 2月	愛知県立総合看護 専門学校特別講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
38	人生のやりがいと赤十字に身を置く誇り	平成26年 10月	日本赤十字豊田看護 大学講義 豊田	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
39	災害救護「災害医療」	平成27年 1月	愛知県立総合看護 専門学校中堅看護 職員研修会 名古屋	(概要) 『来るべき南海トラフ地震に備えて』というタイトルで、災害拠点病院としての大学病院の在り方について、以下のテーマで講演した。①過去の大災害から学んだ教訓、②阪神・淡路大震災と東日本大震災、③地震災害と津波災害、④超急性期・急性期・亜急性期の災害医療、⑤来るべき南海トラフ地震に備えて、⑥南海トラフ地震、明日はわが身か？、⑦災害や災害医療についての知識が大切、⑧災害医療とは？ トリアージとは？ 津波対策とは？、⑨成熟した病院になるためについて講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
40	人生のやりがい	平成27年 1月	名古屋医専講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
41	人生のやりがい	平成27年 2月	愛知県立総合看護 専門学校特別講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清

42	人生のやりがいと赤十字に身を置く誇り	平成27年 10月	日本赤十字豊田看護大学講義 豊田	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
43	人生のやりがいと赤十字に身を置く誇り	平成28年 1月	名古屋医専講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
44	人生のやりがいと赤十字に身を置く誇り	平成28年 2月	愛知県立総合看護専門学校特別講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
45	日本赤十字社の医療活動	平成28年 12月	日本赤十字豊田看護大学講義 豊田	(概要) 「日本赤十字社の医療活動」のタイトルで、①日本赤十字社の医療活動、②名古屋第二赤十字病院の医療活動、③私が「赤十字大好き人間」になるまで、④医療従事者としてのやりがい、⑤赤十字の素晴らしさを体験、⑥阪神淡路大震災救援活動、⑦スーダン紛争救援とその後の国際救援、⑧赤十字病院に身を置く誇り、⑧国際医療救援拠点病院、⑨東日本大震災救援について講義した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
46	人生のやりがいと赤十字に身を置く誇り	平成29年 2月	名古屋医専講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
47	人生のやりがいと赤十字に身を置く誇り	平成29年 2月	愛知県立総合看護専門学校特別講義 名古屋	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
48	日本赤十字社の医療活動	平成29年 11月	日本赤十字豊田看護大学講義 豊田	(概要) 「日本赤十字社の医療活動」のタイトルで、①日本赤十字社の医療活動、②名古屋第二赤十字病院の医療活動、③私が「赤十字大好き人間」になるまで、④医療従事者としてのやりがい、⑤赤十字の素晴らしさを体験、⑥阪神淡路大震災救援活動、⑦スーダン紛争救援とその後の国際救援、⑧赤十字病院に身を置く誇り、⑧国際医療救援拠点病院、⑨東日本大震災救援について講義した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
49	人生のやりがい	平成30年 2月	名古屋医専講義	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
50	人生のやりがい	平成30年 3月	愛知県看護専門学校	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清

51	「人生のやりがい」	平成30年 7月	愛知啓成高等学校 特別授業 愛知啓成高等学校 稲沢市	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
52	「人生のやりがい」	平成30年 11月	大成高等学校特別 授業 大成高等学校 一 宮市	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
53	赤十字と活動：日本赤十字社の医療活動	平成30年 11月	豊田看護大学講義	(概要) 「日本赤十字社の医療活動」のタイトルで、①日本赤十字社の医療活動、②名古屋第二赤十字病院の医療活動、③私が「赤十字大好き人間」になるまで、④医療従事者としてのやりがい、⑤赤十字の素晴らしさを体験、⑥阪神淡路大震災救援活動、⑦スーダン紛争救援とその後の国際救援、⑧赤十字病院に身を置く誇り、⑧国際医療救援拠点病院、⑨東日本大震災救援について講義した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
54	いつも人生のやりがいを持って	令和元年 11月	名城大学付属高等 学校特別授業	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
55	いつも人生のやりがいを持って	令和元年 11月	大成高等学校特別 授業 大成高等学 校	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
56	赤十字と活動：日本赤十字社の医療活動	令和2年 11月	豊田看護大学講義	(概要) 「日本赤十字社の医療活動」のタイトルで、①日本赤十字社の医療活動、②名古屋第二赤十字病院の医療活動、③私が「赤十字大好き人間」になるまで、④医療従事者としてのやりがい、⑤赤十字の素晴らしさを体験、⑥阪神淡路大震災救援活動、⑦スーダン紛争救援とその後の国際救援、⑧赤十字病院に身を置く誇り、⑧国際医療救援拠点病院、⑨東日本大震災救援について講義した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
57	赤十字と活動：日本赤十字社の医療活動	令和元年 11月	豊田看護大学講義	(概要) 「日本赤十字社の医療活動」のタイトルで、①日本赤十字社の医療活動、②名古屋第二赤十字病院の医療活動、③私が「赤十字大好き人間」になるまで、④医療従事者としてのやりがい、⑤赤十字の素晴らしさを体験、⑥阪神淡路大震災救援活動、⑦スーダン紛争救援とその後の国際救援、⑧赤十字病院に身を置く誇り、⑧国際医療救援拠点病院、⑨東日本大震災救援について講義した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
58	～人生のやりがいを求めて～	令和3年 3月	ともいき教養教育 オンライン講座	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
59	人生のやりがいを求めて	令和3年 10月	東海学園共生教育	(概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清

60	日本赤十字社の医療活動	令和3年 11月	豊田看護大学講義 赤十字と活動	(概要) 「日本赤十字社の医療活動」のタイトルで、①日本赤十字社の医療活動、②名古屋第二赤十字病院の医療活動、③私が「赤十字大好き人間」になるまで、④医療従事者としてのやりがい、⑤赤十字の素晴らしさを体験、⑥阪神淡路大震災救援活動、⑦スーダン紛争救援とその後の国際救援、⑧赤十字病院に身を置く誇り、⑨国際医療救援拠点病院、⑩東日本大震災救援について講義した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清
61	医療安全学・救急医学	平成30年 4月 ～ 平成30 年8月	(概要) ①医療における有害事象、医療安全、②医療安全対策、③リハビリのリスク管理、④バイタルサイン、 ⑤応急処置法・心肺蘇生法、⑥災害医療、⑦心肺蘇生法、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
62	医療関連感染対策	平成31年 2月	(概要) ①①医療関連感染、②標準予防策、③手指衛生、④個人防護具、⑤感染経路別予防策、⑥環境整備、⑦ 職業感染対策、⑧新型コロナウイルス感染対策、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
63	公衆衛生学	平成31年 4月 ～ 令和元年 6月	(概要) ①はじめに、②公衆衛生とは、③保健統計と疫学の基礎、④疫病予防と健康管理、⑤主な疾病の予防-感染 症、⑥主な疾病の予防-内部疾患、⑦環境保健、⑧地域保健と保健行政、⑨保健行政の各論(1)、⑩ 保健行政の各論(2)、⑪保健行政の各論(3)、⑫保健医療福祉と関係法規、⑬われわれを取り巻く 健康課題、⑭まとめ、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
64	医療安全学・救急医学	平成31年 11月 ～ 令和2年 2月	(概要) ①医療における有害事象、医療安全、②医療安全対策、③リハビリのリスク管理、④バイタルサイン、 ⑤応急処置法・心肺蘇生法、⑥災害医療、⑦心肺蘇生法、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
65	医療関連感染対策	令和2年 2月	(概要) ①医療関連感染、②標準予防策、③手指衛生、④個人防護具、⑤感染経路別予防策、⑥環境整備、⑦職 業感染対策、⑧新型コロナウイルス感染対策、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
66	公衆衛生学	令和2年 4月 ～ 令和2年 6月	(概要) ①はじめに、②公衆衛生とは、③保健統計と疫学の基礎、④疫病予防と健康管理、⑤主な疾病の予防-感染 症、⑥主な疾病の予防-内部疾患、⑦環境保健、⑧地域保健と保健行政、⑨保健行政の各論(1)、⑩ 保健行政の各論(2)、⑪保健行政の各論(3)、⑫保健医療福祉と関係法規、⑬われわれを取り巻く 健康課題、⑭まとめ、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
67	医療安全学・救急医学	令和2年 11月 ～ 令和3年 2月	(概要) ①医療における有害事象、医療安全、②医療安全対策、③リハビリのリスク管理、④バイタルサイン、 ⑤応急処置法・心肺蘇生法、⑥災害医療、⑦心肺蘇生法、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
68	医療関連感染対策	令和3年 2月	(概要) ①医療関連感染、②標準予防策、③手指衛生、④個人防護具、⑤感染経路別予防策、⑥環境整備、⑦職 業感染対策、⑧新型コロナウイルス感染対策、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
69	公衆衛生学	令和3年 4月 ～ 令和3年 6月	(概要) ①はじめに、②公衆衛生とは、③保健統計と疫学の基礎、④疫病予防と健康管理、⑤主な疾病の予防-感染 症、⑥主な疾病の予防-内部疾患、⑦環境保健、⑧地域保健と保健行政、⑨保健行政の各論(1)、⑩ 保健行政の各論(2)、⑪保健行政の各論(3)、⑫保健医療福祉と関係法規、⑬われわれを取り巻く 健康課題、⑭まとめ、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
70	医療福祉行政学	令和3年 4月 ～ 令和3年 6月	①保健医療行政の概要と基礎知識、②保健制度の仕組み：行政組織、③医療制度の仕組み、④保健医療 行政に関するその他の事項 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
71	組織マネジメント	令和3年 4月 ～ 令和3年 6月	①コーチング概論、②コミュニケーションのタイプ、③ファウンデーション、④アカウントビリティ、 ⑤戦略的質問、⑥影響力、⑦関心を持って聞く、⑧医療とコーチング (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	
72	医療安全学・救急医学	令和3年 11月 ～ 令和4年 2月	(概要) ①医療における有害事象、医療安全、②医療安全対策、③リハビリのリスク管理、④バイタルサイン、 ⑤応急処置法・心肺蘇生法、⑥災害医療、⑦心肺蘇生法、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清	

73	公衆衛生学	令和4年 4月 ～ 令和4年 6月	(概要) ①はじめに、②公衆衛生とは、③保健統計と疫学の基礎、④疫病予防と健康管理、⑤主な疾病の予防-感染症、⑥主な疾病の予防-内部疾患、⑦環境保健、⑧地域保健と保健行政、⑨保健行政の各論(1)、⑩保健行政の各論(2)、⑪保健行政の各論(3)、⑫保健医療福祉と関係法規、⑬われわれを取り巻く健康課題、⑭まとめ、以上 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 澁
2. 作成した教科書、教材			
講義、セミナー資料の作成		講義等の資料をパワーポイントを使用して分かりやすく作成すると同時に配布資料も作成した。	
職務上の実績に関する事項			
No.	事 項	年 月 日	概 要
1. 資格、免許			
1	医師免許	昭和52年 6月	第236923号
2	日本麻酔学会指導医	昭和63年 2月	第1124号
3	医学博士(名古屋市立大学)	昭和63年 3月	乙第616号
4	日本集中治療医学会認定医	平成3年 1月	第910005号
5	日本コーチ協会認定メディカル コーチ	平成25年 6月1日	CTP0003630607
6	財団法人生涯学習開発財団認定 コーチ	平成25年 6月1日	第4891号
7	日本医師会認定産業医	平成30年 9月	第1800868号
2. 特許等			
該当なし			
<p>※ 下記の事項等を参考に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 講義・演習(ゼミ)での指導 ● 大学院指導 ● 教科書執筆 ● 授業評価等の表彰 ● 課外活動での指導実績 ● オープンキャンパスでの講義 ● 学外向け教育活動(教員免許状更新講習、出前授業等) ● その他特記事項 			